

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 7 年度川内川水系洪水予測システム検証外業務
業 務 概 要	・洪水予測モデルの再現性検証 一式 ・洪水予報河川指定へ向けた予測精度の検証 一式 ・洪水予報システムの保守点検 一式 ・水害リスクラインの基礎データ等の更新 一式 ・出水の精度検証 一式 ・鶴田ダム予測システムとの連携機能の検証 一式 ・アラームシステム等の開発検討 一式 ・その他 一式
契約担当官等の氏名並びにその 所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 川内川河川事務所長 亀園 隆 薩摩川内市東大小路町 2 0 番 2 号
契 約 年 月 日	令和 7 年 6 月 2 日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区大名 2 - 4 - 1 2
契 約 金 額	1 4 , 6 1 9 , 0 0 0 円 (税込み)
予 定 価 格	1 4 , 6 1 9 , 0 0 0 円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	川内川河川事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 7 年 6 月 3 日
履 行 期 間 (至)	令和 7 年 1 2 月 2 6 日
備 考	

契 約 理 由 書

1. 業務件名 令和7年度川内川水系洪水予測システム検証外業務

2. 履行場所 川内川河川事務所管内

3. 契約の相手方 住 所: 福岡県福岡市中央区大名2-4-12
会社名: 株式会社建設技術研究所九州支社
電 話: 092-714-2211

4. 契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、川内川水系における洪水予測モデルの再現性検証及び洪水予報河川指定へむけた予測精度の検証等を行うものである。

2) 業務の内容

計画準備1式、資料収集・整理1式、洪水予測モデルの再現性検証1式、洪水予報河川指定へ向けた予測精度の検証1式、洪水予報システムの保守点検1式、水害リスクラインの基礎データ等の更新1式、出水の精度検証1式、鶴田ダム予測システムとの連携機能の検証1式、アラームシステム等の開発検討1式、報告書作成1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を25者が入手(ダウンロード)し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「配置予定技術者の経験及び能力」については最も優れた評価であり、本業務の計画的遂行が裏付けられるものであった。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)
川内川河川事務所 流域治水課長